

令和 4 年 9 月 30 日



守山市 記者提供 資料

担当部署 守山市観光物産協会
 担当者 田中
 電話 077-582-2425
 FAX 077-582-1551

Root for PEOPLE 額装フラッグ（ファブリックパネル） の寄贈について

趣旨・目的

守山市観光物産協会では、令和 2 年度および令和 3 年度、「ROOT for PEOPLE」を合言葉に、みんなでコロナを乗り越え、明るい未来へと繋げるため、図書館エンテランスにフラッグ展示をいたしました。

未だ、新型コロナウイルス感染症の見通しが見えない中ではありますが、コロナとどのように付き合っていくかを考えていく段階となったことを機に、「未曾有の感染症により世界中が恐怖に襲われたこと、また私たちは支えあいによって乗り越えたこと」を後世に引き継ぐ取組みとして、フラッグを活用したファブリックパネルを制作し、市内小中学校、公共施設等に寄贈させていただきます。

寄贈先

- ・市内小学校 9 校、市内中高等学校 7 校
- ・公共施設等（守山市、図書館、エコパーク、市民ホール、駅前総合案内所）
- ・市内医療機関 14 か所
 （滋賀県立総合病院、済生会守山市民病院、市内医療機関(12)）

ファブリックパネル（一例）



（サイズ：21cm×50.5cm）



Root for PEOPLE

—今の声が未来を作る—

(記者会見資料)

「ROOT for PEOPLE」額装フラッグの寄贈について

守山市観光物産協会

新型コロナウイルス感染症拡大により、2020年、私たちの生活が一変しました。未知の感染症に恐怖を抱き自粛生活が余儀なくされ、事業を営む者は大きな打撃を受けることとなり、更には子供たちの楽しみにしていた行事や催事はすべて中止となりました。そのような、状況下の2020年に、守山市観光物産協会は、皆で支えあい、苦境を乗り越える活動として「ROOT for PEOPLE」の活動を始動しました。

チャリティTシャツの販売を行い医療機関へ寄付、苦境にある飲食店のお弁当を生活困窮者へ無償配布、アートの力で街を明るくするため図書館エントランスへ色鮮やかなフラッグの装飾、応援メッセージの配信等、今日まで様々な活動をしてまいりました。

新型コロナウイルス感染症が収束したわけではございませんが、ポストコロナと言われる昨今、新型コロナウイルスとどのように付き合っていくかを考えていく段階となりましたことを機に「ROOT for PEOPLE」の最後の活動として、2020年に守山市立図書館エントランスに吊り下げた色鮮やかなフラッグを、額装し、「2020年—2022年、未曾有の感染症により世界中が恐怖に襲われたこと、また私たちは支えあいによって乗り越えたこと」を後世に引き継ぐため、市内小中高等学校、公共施設等に寄贈させていただきます。

また、医療従事者の方々への感謝の思いとして、市内の一部の医療機関にも、額装したものを寄贈いたします。

なお寄贈予定先については下記のとおりです。

寄贈予定場所 市内小学校 9校
市内中高等学校 7校
公共施設（守山市、図書館、エコパーク、市民ホール、駅前総合案内所）
市内医療機関 14か所
（滋賀県立総合病院、済生会守山市民病院、市内医療機関（12））

